



第2回社会教育委員会議 文京区青少年プラザ（b-lab）視察報告書

視察日：令和5年11月25日（土）

1 施設概要

文京区の複合施設である教育センター内に設置された中高生向けの施設
コンセプトは「いつでも、なんでも挑戦できる中高生の秘密基地」

【開館時間】

年末年始を除いてほぼ年中無休 午前9時～午後9時（中学生は午後8時まで）

【利用者】

文京区に在住・在学・在勤の中高生世代

【利用料】

無料

【所管課】

文京区児童青少年課

【運営業務の受託者】

認定特定NPO法人カタリバ

大学生ボランティアの学生スタッフ，希望する利用者もボランティアスタッフとして活動できる

2 委員の注目ポイント

ハード面

教育センターに隣接しており、その機能をインフォーマルにも使用できている

明るく開放感のある建物の設計やデザイン、空間づくり

b-labの位置する場所が良い。館内に入ると正面に明るく楽しそうなb-labが目に入る。科学教室などに来る小学生親子や、教育センターでの教員研修時などに広く知ってもらえることができる

居場所、談笑、運動、調理、作業など、目的に合った利用ができる
できることが多い

限られたスペースの中で、用途に合わせた広さが確保されている
(ホールや運動場は広々と、受付や1階ロビーは収納を上手く使用しているなど)

1～3階が吹き抜けの施設になっていて、外観がとても良い

採光にも優れ、施設自体がとても開放的



3 委員の注目ポイント

枠組み面

行政(文京区)と委託事業者との関係、協業が良好

b-lab、秘密基地などのネーミング、ロゴマークデザインのセンスが良い

コンセプト等の枠組みがしっかりとしており、すべての取組が有機的につながっている

教育センターの他部署と協業・情報共有できている

施設コンセプト
「居場所」-「きっかけ」-「ステージ」

隣接する教育センターの機能をインフォーマルにも使用できている

法人やボランティアを活用しながら、スタッフと生徒との信頼関係が上手に取れている

利用対象者(中高生)を明確に絞り、事業、運営の中で共感メッセージを発信している



受付前のウェルカムボード

4 委員の注目ポイント

運営面1

黒板やホワイトボード、張り紙などの言葉選びが否定的ではなく、肯定的

b-lab、秘密基地などのネーミング、ロゴマークデザインのセンスが良い

ルールメイキングなど、中高生の希望を取り入れながらイベントの企画がされている

年中無休

定期的に文化祭(フェス)を開催している

施設コンセプト
「居場所」-「きっかけ」-「ステージ」

SNSでタイムリーな情報、学校への広報紙など様々な媒体で広報をしている

多様性のある利用者の居場所として様々な配慮が感じられる

色々なサークル(コミュニティ)がある

受付, 貸出手続きなど, コミュニケーションの機会を設定している

中高生が主体的に活動している主体性を重視している



座った時の目線に謎解きステッカー
謎解きを通じてスタッフとの交流を創出
(1階カウンター席にて)

5 委員の注目ポイント

運営面2

近所の兄さん, 姉さんのような
ナナメの関係がある

b-labに関わる大人たちの専門的な知識と, 利用する
際の安全性や注意喚起などの張り紙を活用している
点が一番印象に残った

学生スタッフ(フロアキャスト)が自主的
かつ積極的に子供たちに関わっている

スタッフの見守り, 声かけの充実

スタッフの関わり方も寄り添い・壁打ち・
見守りなどそれぞれグラデーションがあ
り、利用者の親近感や信頼感醸成を意識
していること

スタッフの意識や専門性の高さ

スタッフのノウハウ(対人的な距離感, さりげない見
守り, 壁の装飾や物品の配置などのしかけづくり,
イベントの企画, 広報など)の質がとても高い



ごろ寝スペース
近くの本棚にスタッフや利用者がメッセージを書ける黒板